

J-SUPPORT 研究成果報告会

がんと向き合える世界をつくろう!!!

～支持・緩和・心理研究の最前線から～

2019年**10月18**日(金) 開場 14:00-
14:30-17:00

国立がん研究センター研究棟1階 大会議室

私たちはがん患者さんのQOL向上を目指し、支持療法(副作用を制御する治療)、緩和治療(がんによる症状の緩和)、心理社会的ケアの研究を進めてきました。

今回は日本がん支持療法研究グループ(J-SUPPORT)の研究者が「がんと向き合える世界をつくろう!!!」をテーマに、研究成果報告会を開催致します。がん治療中の吐き気症状の対処についての臨床試験(J-SUPPORT1604)や予後の伝え方を含むコミュニケーションについての意向調査(J-SUPPORT1601)、望ましい緩和と医療に関するビッグデータを用いた調査(J-SUPPORT1702)について、がんサバイバーの皆様の視点からディスカッションを行っていきます。

患者さん、ご家族だけでなく、一般の皆さん、医療者の皆様と成果を共有し今後のケア開発に役立てたいと思います。

申込み方法

下記URLもしくはQRコードよりお申込みください。

<https://ws.formzu.net/sfgen/S13478264/>



J-SUPPORTとは

J-SUPPORTはがん支持療法、緩和ケア、心のケアに関する多施設共同研究をオールジャパン体制で支援する臨床研究グループです。詳細は下記URLもしくはQRコードよりご覧ください。

<https://www.j-support.org/>



アクセス

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1
国立がん研究センター研究棟1階 大会議室
<https://www.ncc.go.jp/jp/cpub/access/index.html>



- 都営地下鉄 大江戸線
「築地市場駅」A3番出口から徒歩1分
- 東京メトロ 日比谷線
「築地駅」2番出口から徒歩5分
- 東京メトロ 日比谷線・都営地下鉄 浅草線
「東銀座駅」6番出口から徒歩5分
- 東京メトロ 有楽町線
「新富町駅」4番出口から徒歩10分

J-SUPPORT研究成果報告会 がん向き合える世界をつくろう!!!

～支持・緩和・心理研究の最前線から～



総合司会

全田 貞幹 (国立がん研究センター東病院・J-SUPPORT)

川上 祥子 (メディカル・モバイル・コミュニケーションズ合同会社)

プログラム

Opening Remarks

- 14:30 「開会挨拶」
西田 俊朗 (国立がん研究センター中央病院院長)

J-SUPPORT紹介

- 14:35 「J-SUPPORT始動から現在までの軌跡」
内富 庸介 (国立がん研究センター中央病院支持療法開発部門長)

セッション (支持)

- 14:45 講演① がん治療中の吐き気症状の対処について考えよう～ J-SUPPORT1604
安部 正和 (静岡県立静岡がんセンター)

- 14:55 講演① Q&A and Talk Session
進行：岸田 徹 (NPO法人 がんノート 代表理事)
主任研究者：安部 正和 (静岡県立静岡がんセンター)
共同研究者：全田 貞幹 (国立がん研究センター東病院・J-SUPPORT)

セッション (心理)

- 15:15 講演② 予後の伝え方を含むコミュニケーションについて考えよう～ J-SUPPORT1601
森 雅紀 (聖隷三方原病院)

- 15:25 講演② Q&A and Talk Session
進行：桜井 なおみ (キャンサー・ソリューションズ株式会社)
主任研究者：森 雅紀 (聖隷三方原病院)
共同研究者：藤森 麻衣子 (国立がん研究センター社会と健康研究センター・J-SUPPORT)

セッション (緩和)

- 15:45 講演③ 望ましい緩和医療の質について考えよう～ J-SUPPORT1702
佐藤 一樹 (名古屋大学)

- 15:55 講演③ Q&A and Talk Session
進行：眞島 喜幸 (パンキャンジャパン理事長)
主任研究者：佐藤 一樹 (名古屋大学)
共同研究者：内富 庸介 (国立がん研究センター中央病院・J-SUPPORT代表)

総合討論

- 16:15 「これからの支持療法・緩和治療・心理社会的ケアの臨床試験への期待」

Closing Remarks

- 16:55 「閉会挨拶」
中釜 斉 (国立がん研究センター理事長)